

2025年度 池田市地域まると環境学習 出前授業メニュー一覧

[メニュー1] 池田市 地域まると環境学習の事務局に申込みプログラム

お申込先：事務局 NPO法人いけだエコスタッフ 担当：庄田、寺本

TEL&FAX 072-752-7711 Mail:marukan@ikeda-ecostaff.org

番号	授業名	対象学年	内容	お問合せ、HP など
1-1	校区の緑視率調査	小学生 3～6年生	各校区の町並み写真から、写っている緑の割合(緑視率)を計測し、緑の役割や大切さについて学びます。	NPO 法人いけだエコスタッフ フ 担当：庄田、寺本 TEL&FAX：072-752-7711
1-2	この木なんの木	小学生 3～6年生	植物医師を講師とした校庭の樹木調査(樹木の種類や健康状態など)、身近な緑・生物等の学習、持続可能な開発や環境保全の重要性などを子どもたち自身の将来を考えながら分かりやすく学びます。 ※講師参考資料「植物総合診療技術研 黎相庭園/プラントツリー・リサーチ」	
1-3	スターウォッチング	小学生全学年、保護者	那須香大阪天文台長を講師に迎え、星についての講演や、天体望遠鏡での天体観測などを実施します。 ※参考：教材貸出情報「ダジック・アース」(デジタル4次元地球儀)	
1-4	① 天ぷら油から石鹼を作ろう	小学生 4～6年生	使い終わった油をリサイクルして、石鹼をつくります。 物質の変化を見ながら、体験を通して3R(リデュース、リユース、リサイクル)を学びます。	
	② 新聞紙マイバッグづくり	保護者	新聞紙を利用して紙バッグを作る講座です。	
	③ 牛乳パックの小物入れ		給食で飲んだりお店で購入した牛乳の紙パックを回収・活用し、リサイクルを学びます。	
	④ フードマイレージ出前講座		食材カードを使って献立し、その食材の流通から食と環境問題を考える講座です。	
	⑤ 「ハギレでかんたん!リース作り♡」		生活(衣類)と環境のつながりを学びます。身近なものから3RやSDGsを意識する事ができます。	
1-5	タウンウォッチング	先生	子どもたちが実感をもって学ぶための教材である身近な地域資源(こと・ひと・もの)を、市職員などが先生と一緒にまち歩きをして探し出します。事前調査や写真撮影、意見交換、マップづくりなどをお手伝いします。校区特有の情報を蓄積していくプロジェクトです。	
1-6	考えよう! 地球温暖化とエネルギー	小学生	地球温暖化の現状を理解し、エネルギーの使用が地球温暖化に結びついていることを認識します。さらに体験学習により、自分の生活が多くのエネルギー(主に電気)に支えられていることや、電気を生み出すことが大変であることを認識し、省エネをすすめるためのエネルギーの使い方について考えていくきっかけを作ります。	大阪府地球温暖化防止活動 推進センター
1-7	大阪ガスの次世代教育メニュー		以下のメニューからお選びください。	大阪ガスネットワーク株式 会社 北東部事業部 総務チーム コミュニティグループ
	① エコ・クッキング	小学生 5～6年生	地球環境を考えながら「買い物・調理・食事・片付け」など食に関する一連の行動について学びます。 学校の家庭科調理室で行います。 ※「エコ・クッキング」は東京ガス(株)の登録商標です。	
	② 地球にやさしく暮らし見直し隊	小学生～中学生	毎日の暮らしを見直し、地球温暖化を防止するために「毎日続けられること」を実践するきっかけを作るとともに、エネルギーと環境について学びます。	
1-8	関西電力エネルギー教室	小学生 5～6年生 中学生	暮らしの中の電気のしくみ、発電所の種類、地球環境問題や新エネルギーについて実験や器材を使い学びます。	関西電力株式会社 大阪支社 大阪南コミュニケーション統括グループ
1-9	猪名川河川レンジャー		以下のメニューからお選びください。	国土交通省 近畿地方整備 局猪名川河川事務所
	① 防災	要相談	水害のメカニズム、実際の水害事例、防災・減災の取組を学びます。	
	② 環境保全		猪名川の水質、水生生物の現状など水環境について学びます。 また、猪名川の在来・外来植物の現状、外来植物が及ぼす影響と見分け方、発見の際の対処法について学びます。	

番号	授業名	対象学年	内容	お問合せ、HP など
1-10	コンセントの向こう側	小学生 5年生	普段気にすることなく使っている電気について、家の中のコンセントから、電気の材料までを地図の上でつなげて、私たちの生活とエネルギーのつながり、地球環境問題とのつながりを考えます。授業時間：85分	特定非営利活動法人気候ネットワーク 京都事務所
1-11	気候のはなしをきこう	小学生 4年生	① 世界のさまざまな国の風土と気候について学びます。 ② 地球温暖化によるさまざまな影響について学びます。 現在、実際に地球温暖化による気候変動の被害を受けている現地の国の人々の声を紹介し、どこの国で起こっている問題なのかを考えることで、地球温暖化によるさまざまな気候変動被害の実体を知る。授業時間：45分	* この出前授業は、講師への謝金（講師一人につき20,000円）・旅費のお支払いが必要となります。
NEW	1-12 廃食油のゆくえを学ぼう	小学生 4～6年生	家庭やレストランなどで使用され、不要になった油（廃食用油）はどのように処理され、どのようにリサイクルされているのでしょうか？そのゆくえを学びます。 ※池田市は植田油脂株式会社と「廃食油の回収促進及びリサイクルに関する連携協定」を締結しています。	植田油脂株式会社 紹介動画
NEW	1-13 使い捨てプラスチックをへらすと りくみ	小学生 4～6年生	ウォータースタンド株式会社は、マイボトルへ給水することで使い捨てプラスチック削減に取り組む「ボトルフリープロジェクト」活動を行っています。 出前授業では、クイズなどを交えながらプラスチックごみ問題や地球温暖化などへの理解を深め、マイボトル利用を促進するアイデアを作り出します。 ※池田市は、ウォータースタンド株式会社と「使い捨てプラスチックの削減及び熱中症対策の推進に関する協定」を締結しています。	ウォータースタンド株式会社 HP
NEW	1-14 サントリーグループの 「リサイクルについて考えよう」 ～「ボトル to ボトル」水平リサイ クル	小学生 4～6年生	サントリーグループが推進する、使用済みペットボトルを新たなペットボトルへと再生する「ボトル to ボトル」水平リサイクルの取組です。 ・ ペットボトルの分別やリサイクルを通して自分の小さな行動と環境問題の接点に気づき環境負荷低減への参画意識を高めます。 ・ 自治体×企業が連携した「出張授業」により豊かなSDGs教育の機会を提供します。 ・ 「分別」することの重要性や理解を深めます。 ※1年度に池田市で実施できる学校数は2校までです。 ※池田市はサントリーホールディングス株式会社等を構成企業とする民間事業者グループと「ペットボトルの水平リサイクルに関する協定」を締結しています。	サントリーホールディングス株式会社「ボトル to ボトル」水平リサイクル HP

[メニュー2] 各実施企業・団体に直接申込むプログラム（全国で行われているもの）

番号	授業名	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
2-1	サントリー次世代環境教育「水育(みずいく)」	小学生 4~5年生	自然のしくみや大切さを学び、未来に水を引き継ぐために何ができるのかを考えます。 担任の先生が行う「事前授業」と、水育講師による「出張授業」の2つの授業で構成されています。「事前授業」では身近な生活以外でどのように水が使われているか、工場を例に考え、「出張授業」では水を育む森のはたらき、森を守るための人々の努力、未来へつながる私たち一人ひとりの努力について学びます。	サントリー水育事務局「出張授業」係 TEL：0570-032-190 ※HPに申込みフォームあり
2-2	阪神高速道路(株)出前授業	要相談	クイズ、実験などを通じて、「高速道路の役割」や「地震・防災」などといった生活と道路のつながり、環境、防災について学びます。 <u>過去の授業実施例</u>	阪神高速道路(株)担当：技術部 TEL：06-6252-8121 担当部署に直接連絡
2-3	カルビー・スナックスクール	小学生 3~6年生	クイズやゲームを用いて、1日のおやつの日安となる量や食べる時間、ポテトチップスの製造工程、パッケージに書かれている情報の見方、お菓子を選ぶ時に気を付けることなど、「おやつ」や「食」をより深く理解します。	カルビー・スナックスクール事務局 TEL：028-667-8138 ※申込みはHPからしか出来ません。
2-4	阪急電鉄ゆめ・まち わくわく WORK プログラム	小学生 5~6年生	阪急電鉄株式会社では、社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を通じ、未来の「まち」を担う人材であるこども達が夢を持って健やかに成長する機会を提供するべく、「次世代育成」に取り組んでいます。プロジェクトの一環であるこのプログラムは、阪急電鉄創業者である小林一三氏の池田をはじめとするまちづくりの取組を知ると共に、まちにはたくさんの仕事があること、ひいてはこども達自身の興味・関心がどう仕事に結びつくかを学ぶキャリア教育プログラムです。	阪急電鉄出張授業担当（阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局内） TEL：06-6373-5086 ※HPに申込みフォームあり これまで受講された学校には、阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局からダイレクトメールが送られます。
2-5	JAL そらエコ教室	小学生、 中学生 *4年生以上が望ましい	JALグループが実施する次世代育成プログラム空育®の中の『環境・宇宙を通じて「地球」の未来を考える』をテーマにした出前教室です。制服のパイロットが皆さまの学校等へ出向き、高度1万メートルの操縦席から見た地球環境の変化を北極海の氷やアラスカの氷河の写真などを用いてお伝えするとともに、JALグループが航空機運航の中で実践している二酸化炭素排出量削減の取組などをわかりやすくご紹介する環境講座です。	日本航空 空育® ※申込みはHPからしか出来ません。 講師の交通費（大阪空港～実施会場間）が必要です。
2-6	JICA 国際協力出前講座	小学生 中学生 高校生 大学生	JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施する開発教育支援事業です。開発途上国の状況や、国際協力の現場の様子などを、青年海外協力隊などのJICA ボランティア経験者等が、みなさんのところへ出向いてお話しします。現場で活躍した人だからこそその貴重な体験談やエピソードをお届けします。国際教育や総合的な学習の時間だけでなく、人権、平和、環境、多文化共生などの学習や学校内外での教員研修などにご活用ください。	JICA 関西 JICA 国際協力出前講座担当 電話番号：(078) 261-0341 FAX：(078) 261-0357 メール： jicaksic-ed1@jica.go.jp 過去の実施例講師の謝金（一人当たり1時間4,600円）・交通費の負担要
2-7	産業総合研究所関西センターの実験授業			国立研究開発法人産業技術総合研究所 イノベーション人材部 出前授業担当 〒305-8560 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央事業所1群 メール： M-delivery-classes-ml@aist.go.jp ※申込みはHPからしか出来ません。
	① 燃料電池実験教室	小学生 中学生	日本の電気は半分以上が火力発電所で作られており、二酸化炭素の主要発生源となっています。燃料電池は、水素と酸素を反応させて電気を作る新しい技術で、発電の際にできるのは水だけです。究極のエコ技術とも言われる燃料電池のしくみを解説し、産総研で開発された最新の燃料電池を使って実際に電気を作る実験を行います。	
	② クロマトグラフィ実験教室		分けることの重要性とその方法について解説し、ろ過をはじめいくつかの演示実験の後、ペーパークロマトグラフィを使って実際にサインペンの色を分ける実験を行います。色が分かれる原理について説明し、DNA鑑定にも同じ原理が使われていることなどを紹介します	

番号	授業名	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
2-8	不二製油×放課後 NPO アフタースクール『食育プロジェクト』～「人と地球の健康を考える」をテーマに子どもたちが世界の食料問題や食の大切さを学ぶ体験型の出前授業です。以下のメニューからお選びください。			食育プロジェクト事務局（放課後 NPO アフタースクール） TEL：06-7222-3919 （受付時間平日 10 時～16 時） E-Mail:kansai@npoafterschool.org 募集期間がありますので、詳細は HP 等でご確認ください。
	①地球環境と私たちの食	小学生 全学年	・大豆は地球環境に優しいことを知る・世界の食糧問題について学び、自分の食と社会のつながりを考える・大豆が様々な食品に変化することを学びます 所要時間 45 分 1 クラス（最大約 30 人）／回	
	②食育ビンゴ	小学生 低学年	・大豆が様々な食品に変化すること・大豆は地球環境に優しいこと ビンゴゲームやクイズを通して、大豆が様々な食品に変化することを学びます。 所要時間 45 分 1 クラス（最大約 30 人）／回	
2-9	国立天文台出張授業 「ふれあい天文学」 —あなたの教室に天文学者を届けます—	小学生 4～6 年生 中学生	天文学に関わる授業と質問。45 分から 100 分（1～2 コマ）程度。 授業内容、実施時期、実施方法などは、学校と講師とで相談の上決定します。要望に応じてキャリアパス（天文学の仕事）の話もします。 この事業は「国立天文台基金」の支援を受けており、原則実施校の金銭的負担はありません。 授業後に簡単なアンケートをお願いしています。 ※参考:教材貸出情報「ダジック・アース」（デジタル 4 次元地球儀） 「出典：国立天文台出張授業「ふれあい天文学」2025 年 5 月 21 日閲覧」	国立天文台天文情報センター 「ふれあい天文学」係 募集期間がありますので、詳細は HP 等でご確認ください。 TEL：0422-34-368 E-mail fureai@ml.nao.ac.jp お問い合わせの際はメールの件名を「ふれあい天文学」としてお送りください。
2-10	公益社団法人地盤工学会関西支部の出前授業 地盤工学会は日本の地盤技術を担う専門家の集団です。一人でも多くの皆様に地盤をこよなく愛しかつその大切さを知っていただくことを目的に、地盤および関連するトピックについて、小中高校生から一般の方に向けた授業を出前しています。総合的学習、授業の一コマあるいは講演会として地域の防災組織などへも授業の出前を行っています。出前して下さる先生方は、地盤工学会の会員で地盤や地質の専門家です。 全体で約 15 の授業プログラムがあり、理科 5 年生「流れる水のはたらき」、6 年生「土地のつくりと変化」の授業や防災教育などに活用できます。 以下は、その一部を紹介しています。プログラム詳細は HP でご確認ください。			公益社団法人地盤工学会 関西支部 。 TEL：06-6946-0393、FAX(06)-6946-0383 出前授業申込書 に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail にてお申込み下さい。 E-mail:office@jgskb.jp 申込み期限：出前授業の実施日の約 2 ヶ月前 謝金、交通費は不要です。
	①理科の単元学習	小学生 中学生	<u>理科の単元学習として授業を出前します。</u> 例えば、「大地のつくり」では、地層、地球、水のはたらき、大地の変化、山、地質、地表に見られる岩石や堆積物、色々な地層、断層、陸地のでき方、台地、地盤災害など。地盤に関するテーマであれば、要望に応じて内容の調整が可能です。 授業時間：45 分、60 分、90 分で希望選択。	
	②防災教育のための模型実験 土を止める—地すべり防止		日本には地すべり危険箇所が 2 万ヶ所以上存在します。大規模な土砂災害はなぜ起こるのか、地すべりを防止するためにはどのような様子をすればよいかを模型実験を使って説明します。 授業時間は相談可。	

[メニュー3] 各実施企業・団体に直接申込みプログラム（池田市のみで実施しているもの）

番号	授業名	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
3-1	エコワットの貸し出し	全学年	家電製品の電気使用量や料金を表示するエコワットを、エネルギー学習や日常の省エネ行動の実践に活用できます。	池田市 環境政策課 TEL : 072-754-6242
3-2	トンボ救出大作戦 (たも網の貸し出し)	全学年	プール清掃直前にヤゴを救出し、近くの小川・ビオトープなどへの放流や、羽化の観察を行なうことを通じて、生息状況や生態系への理解を深めます。	
3-3	池田市立歴史民俗資料館	小学生 3年生	今より環境負荷の少なかった大正時代から昭和中期ごろを中心に、昔の人びとのくらしや、当時使われていた道具について説明します。また、昔の写真や航空写真で各校区の変化などを学びます。	池田市立歴史民俗資料館 TEL : 072-751-3019
3-4	池田市クリーンセンター施設見学	小学生4年生	見学を通して、池田市における家庭ごみの処理について学びます。	池田市クリーンセンター TEL : 072-751-0501

メニュー4] 池田市教育委員会で取りまとめているプログラム

番号	授業名	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
4-1	ダイハツ出前授業	高学年	溶接や塗装の体験、レゴブロックを使った生産ラインの体験などを通じて、ものづくりや環境、仕事について学びます。	池田市教育委員会 学校教育推進課 TEL : 072-754-6293
4-2	パッカー車出前授業	小学生4年生	パッカー車を実際に見たり動かしたりしながら池田市のごみの分別・収集について学習します。	